

# 地方創生・産学連携

秋田大学は、平成16年度の国立大学法人化を契機に、教育・研究・社会貢献を大学運営の重点事項として掲げ、公共的な知の拠点として大学開放事業を推進しています。

本学の社会貢献活動の根底には、学生のみならず生涯学習も教育の一環であり、社会の人々にも積極的に教育資源を提供していこうという思いが込められています。そのコンセプトを基に、様々な活動を展開しています。また、高校生やその保護者、

あるいは小・中学生を対象とした企画も実施しています。

平成28年4月には地方創生に取り組む地(知)の拠点大学として、新たに「地方創生センター」を設置しました。当センターは地域との協働による地域振興策の取組及び地域防災等の研究・支援並びに地域産業の成長に資する研究を推進し、地域を担う人材育成の推進と地域の産業振興、活性化に貢献します。

## 地域協働・社会貢献

### ■公開講座

生涯学習の一環として、市民・県民の皆様どなたでも本学の良質な教育資源を提供するために、毎年多種多様なテーマで公開講座を開講しています。



※令和元年度開講の講座は本学公式ホームページをご覧ください。

### ■子ども見学デー

毎年夏休みに、小学生とその保護者の方を対象に「子ども見学デー」を実施しています。大学内の見学や研究室での実験、天体望遠鏡での観察など、様々な体験を通じて、大学に対する関心を高めてもらうことが目的です。



### ■投球障害予防教室の開催

超音波によるメディカル・チェックなどを通して故障の原因となり得る要素について知ってもらい、自身の体のケアについて意識するきっかけとすることを目的に開催しています。



県内の野球関係スポーツ少年団員及びその保護者・指導者を対象に、超音波検査による、骨や筋肉の状態、腕や足・体幹の柔軟性、投球フォームなどをチェックし、その状態に適したストレッチや投球指導を実施しています。

### ■メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト

社会貢献事業の全学的な取り組みとして、本学の持つ学術的知見を分かりやすく県民へ提供するため、学部間連携により各学部から講師を招き、医学系研究科長がサイエンスカフェ・マスターとなって、幅広い視点から医学・健康に関する話題を提供しています。

### ■地域課題の解決を目指した「学生自主プロジェクト活動」支援事業

学生が、他者と協力しながら地域課題の解決を目指してグループで活動することを通して、主体的に地域に目を向け、地域の特性(特徴)を再認識するための活動を支援するものです。地域に関わる学生の増加と、地域志向型人材の育成を通じた課題解決型人材の育成に寄与することを目的としています。



## 地域防災

### 1. 秋田県の特徴を考慮した地域防災のあり方に関する調査・研究

- ①秋田県内の地震防災について基礎的研究を行います。
- ②秋田県沿岸で過去に発生した津波の影響範囲や履歴を調査し、津波被害の軽減について研究します。
- ③秋田県内に将来甚大な被害をもたらす可能性がある地震・津波について調査・研究します。

### 2. 防災について地域で活動できる人材の育成

地震災害が発生した場合に地域住民自らが減災活動を行えるように、自治体・町内会、教育機関等で防災教育を実施します。



### 3. 県及び市町村への防災施策に関する指導助言

秋田県の地震被害の想定並びに地震防災対策を推進するために、県内自治体が考える防災・減災対策について、地域の特性を考慮しながら指導・助言を行います。



## 地域産業研究

### ■資源開発・環境リサイクル研究開発事業

天然の鉱物資源や石油、天然ガス等のエネルギー資源に関する開発と生産・利用にはじまり、資源精製や素材生産、レアメタル等のリサイクルから環境修復技術に至る高度で独創的な研究を推進し、国際的な視野に立った先進的教育研究拠点を構築します。



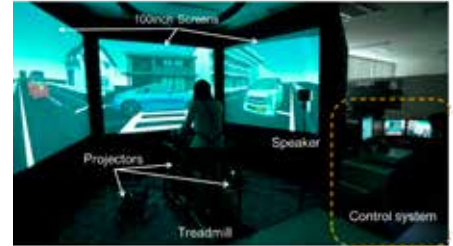
### ■新素材・機能性材料開発研究事業

新素材・機能性材料開発事業では秋田大学における基礎研究成果を基盤とした新素材や先端材料の開発に関連した研究を推進し、地域の高等研究機関としての機能を果たすことで、これら研究をとおして秋田県内企業、大学、公設試の連携による新産業や雇用の創出を目指します。



### ■自動車・航空機産業研究開発事業

航空機、自動車などの輸送機産業を推進する地域への貢献のために、次世代の航空機、自動車のための複合材料成形プロセス・CAE構造設計技術、高効率動力システム及び運転・歩行者支援とインフラに関する研究開発を推進します。



### ■新エネルギー開発研究事業

秋田県に豊富に賦存する再生可能エネルギー資源、特に風力エネルギーを活用した県内の産業振興や、産業を支えるための人材育成に協力しています。

### ■医理工連携産業研究開発事業

秋田県内を中心とした企業と共に、医療・福祉関連分野における少子高齢化に伴う新しい機器の開発と事業化を推進します。開発機器は医療機器だけではなく健康増進、長寿に関する一般ユーザーを対象としたものに広げ、産学官連携による医療機器産業の育成に努めます。



## 複合材の新たな製造技術及び接合検査技術に関する研究開発

(研究主体：村岡 幹夫 理工学研究科教授)

航空機機体主要構造物をターゲットとした複合材の革新的な低コスト製造技術・検査技術を開発。秋田県での航空機部品等の事業化を目的に県内企業とともに平成29年4月「秋田複合材新成形法技術研究組合」を設立し、製造拠点の創生を目指しています。

平成30年度からは、国内自動車メーカーと連携した熱可塑性樹脂と炭素繊維の基材を活用した自動車の複雑形状部品の試作評価に加え、公共インフラ補修を視野に入れた土木・建築分野への応用研究等についても新たに取り組んでおります。

